

JA 共済 平成 22 年度『事業概要』のご報告 (平成 23 年 6 月)

# 安心めっせーじ

JA 共済の平成 22 年度『事業概要』がまとまりましたので、ご報告いたします。

## 皆さまの暮らしに 確かな安心をお届けします。

JA 共済は、皆さまの暮らしに安心をお届けするために、大規模な自然災害に対しても十分に備えてまいりました。これからも、確かな保障力で皆さまの信頼と期待にお応えできるよう、健全な経営に努めてまいります。



ひと・いえ・くるまの総合保障



# 平成22年度(平成23年3月末)のJA共済『事業概要』等について、ご報告いたします。

## ひと・いえ・くるま、大きく広がった 保障の輪



万一の保障はもちろん、医療保障も充実しています。

### 生命総合共済(保有)

加入件数 ..... **1,490**万件

保障金額 ..... **164兆168**億円

万一のお支払い  
**5,582**億円

満期等のお支払い  
**1兆7,285**億円



地震を含む自然災害や火災などの幅広い保障でマイホームを守ります。

### 建物更生共済(保有)

加入件数 ..... **1,109**万件

保障金額 ..... **147兆612**億円

万一のお支払い  
**651**億円

満期等のお支払い  
**1兆65**億円



確かな保障と充実したサービスで交通事故に備えます。

### 自動車共済(保有)

加入件数 ..... **846**万件

### 自賠責共済(保有)

加入台数 ..... **706**万台

自動車共済でのお支払い  
**2,061**億円

平成22年度(平成23年3月末まで)にお支払いした共済金

合計 **3兆6,760**億円

万一のときや満期のときなどに共済金をお支払いし、皆さまにお役立ていただいています。

## ●JA共済の役割

JA共済は、JAとJA共済連がそれぞれ機能を分担し、組合員・利用者の皆さまに密着した生活総合保障活動を行っています。

### 組合員・利用者の皆さま

共済掛金のお払い込みなど



共済金のお支払いなど

JA

- JA共済の窓口です。
- 組合員・利用者の立場に立った事業活動で皆さまをサポートしています。

JA共済

JA共済連

各種の企画、開発、資産運用業務や支払共済金にかかる準備金の積み立てなどを行い、JAと一体となってJA共済事業を運営しています。

\*共済契約は、JAとJA共済連が共同でお引き受けしています。

## 東日本大震災への対応状況

東日本大震災では、自然災害による過去最大のお支払いになりました。JA共済は、被災された皆さまの、一日も早い復旧・復興に向けて、総力をあげて支援しています。

### ●共済金お支払見積額

JA共済では、東日本大震災に関してお支払いする共済金を見積もり、お支払いに備える準備金(支払備金)として確保しています。

**7,466**億円 [うち建物更生共済: **6,572**億円(傷害共済金218億円を含む\*)  
うち生命総合共済: **808**億円]

\*建物更生共済では、自然災害によってご契約された建物などに損害が生じた場合に、被共済者様やそのご家族、居住者の方などがお怪我をされたり、お亡くなりになるなど、約款の支払事由に該当した場合には、傷害共済金をお支払いします。

### ●損害調査活動

系統組織の総力をあげて、JA共済連の各本部から損害査定員を動員し、地元JA職員と一体となって、親切で丁寧な損害調査活動を展開しています。



## 共済金お支払い後も万全な経営状況

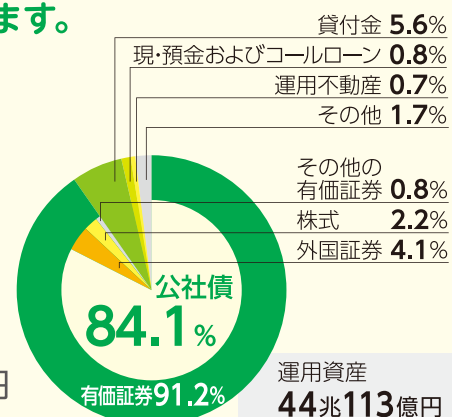
JA共済は、巨大災害などのリスクに確実に備えるため、異常危険準備金の積み立て、海外への再保険などによって、十分な支払財源の確保に努めてまいりました。これにより、東日本大震災による共済金のお支払い後においても、万全な財務状況が確保されています。

## 健全な資産運用を行っています。

総資産は、前年度より1兆6,342億円増加しました。総資産のうち、44兆円以上の運用資産について、安定的な収益を確保できる国債などの公社債を中心に、安全・確実な運用を行っています。

総資産

**46兆2,975**億円



## 巨大災害に対し万全な備えを行っています。

異常危険準備金 **1兆8,022**億円\*

東日本大震災により一部取り崩しを行いました。今後、新たな巨大災害が発生した場合でも、十分な備えができています。  
\*共済リスクに備える異常危険準備金の合計額

### 海外再保険

格付けの高い、海外の保険会社と再保険契約を締結することにより、リスク分散を行っています。

## 支払余力は十分な水準となっています。

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率 **966.6%**

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率とは、通常の予測を超えて発生する諸リスク(巨大災害など)に対応するため、どのくらいの支払余力を備えているかを判断するための経営指標の1つです。

\*JA共済では、生命共済事業と損害共済事業の両方を実施しているため、生命保険会社または損害保険会社のソルベンシー・マージン比率と単純に比較はできません。なお、この比率が200%を下回った場合には、行政庁によって経営の健全性の回復を図るための措置がとられます。

JA共済は、共済事業と地域貢献活動を通じて、組合員・地域の皆さまが健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献していきたいと考えています。

## JA共済災害シートサービス

自然災害などでお住まいが壊れてしまった方※に、約12畳の災害シートを無償でお配りするサービスを提供しています。東日本大震災でも災害シートを配布し、ご契約者さまとご家族の、災害からの復興に向けたサポートをさせていただきました。

※JA共済のご契約者さまで一定の要件を満たす方に限ります。



## ドクターヘリの普及促進支援

JA共済では、ドクターヘリの普及促進支援を実施しています。東日本大震災では、全国から集結したドクターヘリが、孤立した病院の患者の救出など、被災者救援に貢献しました。



## JA共済 全国小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール

心の豊かさや地域社会との絆づくりを大切にするとともに、JA共済の理念である助け合いの精神を次世代に伝えるために実施しています。

**書道コンクール**は全国最大級の規模で毎年実施しています。第54回(平成22年度)は、142万点を超える応募がありました。

**交通安全ポスターコンクール**を通じて交通安全を広く社会に呼びかけています。第39回(平成22年度)は、15万点を超える応募がありました。



農林水産大臣賞  
小1 小園 健太さん



警察庁長官賞  
中3 長澤 美津子さん

## 警察等と連携した交通事故対策活動

### 生徒向け自転車交通安全教育

危険な自転車走行に伴う交通事故をスタントマンが再現し、事故を疑似体験することによって交通安全への意識を醸成する「スクエアード・ストレイト教育技法」を取り入れた、中高生向け自転車交通安全教室の支援を行っています。



### 交通安全ラッピングバス

多くの人々の目に留まる路線バス(路面電車を含む)を活用し、「交通安全標語」をプリントしたラッピングバスを運行。交通安全の啓発活動に取り組んでいます。

### 交通安全横断旗

つねに携帯できるオリジナル横断旗を製作し、小学校の新入学児童を対象に配布。こどもたちの交通事故の未然防止を図ります。

## 電話相談サービス 健康・介護ほっとライン

フリーダイヤル シアワセイチバン コンサルタント

**0120-481-536**

利用時間: 24時間・365日

●携帯電話やPHSからもご利用いただけます。●お名前は伺いませんので安心してご利用いただけます。



料金	相談料、通話料ともに無料
健康・介護相談員	看護師、介護支援専門員(ケアマネジャー)
専門相談員	医師(精神科・心療内科を除く)、栄養士

あなたを  
見守る

専門スタッフも窓口も充実!

## JA共済のバックアップ体制

暮らしの保障のことなら何でも相談できる「ライフアドバイザー」をはじめ、まさかのときに頼れる「自動車事故損害調査スタッフ」などの専門スタッフが誠意をもってお応えしています。

ライフアドバイザー	自動車事故 損害調査スタッフ	自動車事故相談窓口
全国 <b>22,570</b> 人 <sup>(※1)</sup>	全国約 <b>5,800</b> 人 <sup>(※2)</sup>	全国約 <b>1,100</b> か所 <sup>(※2)</sup>

(※1 平成23年3月末現在 ※2 平成22年4月1日現在)

24時間  
365日

ご契約の自動車の事故やトラブルにも万全サポート

## フリーダイヤル安心サービス

自動車事故の受付やアドバイスを行うほか、故障時の緊急修理やレッカー搬送などの手配を行います。

フリーダイヤル **0120-258-931**

●携帯電話やPHSからもご利用いただけます。  
JAの営業時間内は、ご契約先のJAへご連絡ください。  
なお、救急119・警察110へのご連絡もお忘れなく。

※フリーダイヤル安心サービスは、自動車共済にご加入の方を対象として提供しています。

JA共済ホームページ <http://www.ja-kyosai.or.jp>

●詳細な内容は、ディスクロージャー誌「JA共済連の現状2011」をご覧ください。

平成 年 月 日

お問い合わせは、JA(農協)までご連絡ください。

